

# 高品質で持続可能な医療を実現する 医療制度の実社会への実装

～Value-basedな医療制度の実現～

慶應義塾大学大学院 理工学研究科 博士課程

近藤 賢郎

## 概要

- 高品質な医療サービスの持続可能化をもとに超成熟社会の実現を下支え
- 根拠に基づく医療サービスの実現のためにVBHCを社会に実装する手段を提案
- 精確なアウトカム評価を実現するためのセキュアな**広域分散型医療情報基盤**を提案
- 患者の医療情報の機微性に鑑みその利活用における**技術的な安全と制度的な安心**を担保

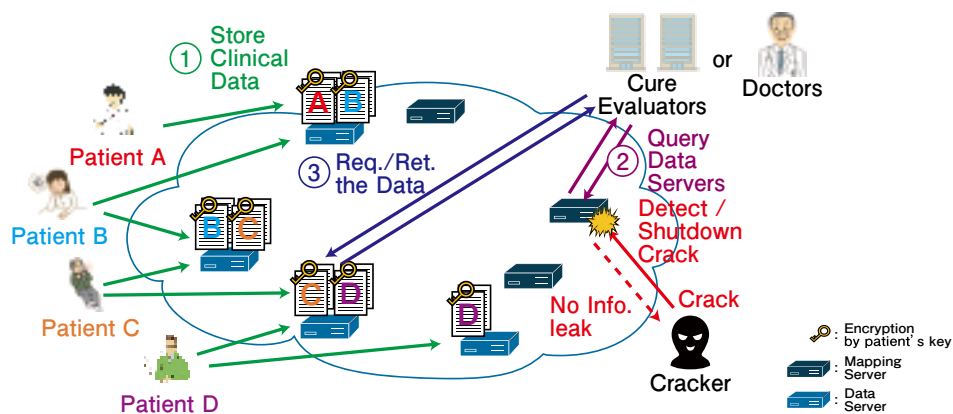
## 実現すべきビジョン

### 知的生産性に溢れるアクティブ・ライフ

- 超成熟社会: 生産年齢人口低下に伴う社会規模の衰退を乗り越えられる社会
- 生産年齢人口低下に伴う社会規模の衰退
- 高度な知識 / スキルを蓄積した高齢者からの知的生産性を活用
- **アクティブ・ライフ** (心身の健康)
  - ・ 生産活動参加のための必要条件
  - ・ 高度な医療サービスによる下支えが必要
- 目標: **高度な医療サービスの持続可能化**
  - ・ 高品質 / 先進医療の高コスト体質解消

## 政策提言:VBHCの実社会への実装

- Value-Based Health Care (VBHC)
  - ・ 根拠に基づく医療を追求する**アウトカム評価** ・ **ベスト・プラクティス**の発見・標準化
- VBHCの社会実装に向けた要求事項
  - ・ 大規模データな解析 (精確なアウトカム評価) ・ 患者の機微情報流出を防ぐ機構・制度
  - ・ 診療情報管理者と評価対象者の分離
- **広域分散型医療情報基盤**
  - ・ 攻撃の早期検知, 情報の大量漏洩の防御可能



- **患者指向の医療情報管理制度**
  - ・ 患者による診療情報に対するアクセス制御
  - ・ 医事法・個人情報保護法からの要請との調整
  - ・ 患者の権利強化とサーバ運用者の義務を附加する立法が必要

## 提言先

- 厚生労働省